

資料1 過去に発生した薬毒物混入事件リスト(物質分類順)

285	住宅街で農薬ガス 150名吐き気、頭痛:東京・世田谷	72.07.02		農	46
286	倉庫で農薬のピンがわれ、30名が中毒	74.04.03		農	47
287	水道管に農薬逆流 ドラム缶3本分:静岡県・富士市	74.05.24		農	48
288	農薬散布で集団中毒 41名倒れ、1名死ぬ:長崎	78.07.10		農	49
289	農薬ガス団地おそう 23名病院へ:東京・東村山	79.09.08		農	50
290	祝いの餅に農薬24名が腹痛、嘔吐:千葉	82.11.10		農	51
291	白菜畑の農薬で刺激臭、28名被害:東京・板橋	83.01.29		農	52
292	農薬入りパンで150人死亡:インド	90.04.18		農	53
293	2店に農薬入りチョコとM製菓会社を脅迫:愛知・名古屋	91.02.20		農	54
294	店のジュースに農薬入れると恐喝:大阪	91.04.10		農	55
295	農薬入り即席麺を送り、N食品を脅迫	92.10.22		農	56
296	農薬 津波で流れ出す:宮城	60.05.29		農	57

## 資料2. 物質と定性方法

成分	分析法	分析法詳細	文献
1 アジド類	沈殿反応	簡易法:胃吸引物ろ過液に塩化第二鉄を数滴加えると、アシ化鉄(FeN <sub>3</sub> )生成のため赤色の沈殿を生じる。 8)	8.Mathew J.E. & Donald G.B.:Medical Toxicology, 2nd edition, Elsevier, 1997
2 アニリン類	星色反応(メトヘモグロビン判定)	メトヘモグロビン量判定の簡便法 ・静脈血標本に100%酸素を通気すると、正常へモグロビンでは鮮やかな赤となるが、メトヘモグロビンでは無変化。 ・KCN・希釈溶液を添加すると、メトヘモグロビンは鮮やかなピンクとなる。	b. POISINDEX: METHMOGLOBINEMIA INDUCERS, 61TH EDITION, 1989
3 アマニタキシン群(アマニタキシン)	星色反応(Meixner Test)	Meixner Test(Wieland Test)室内で直射日光や熱から避けで行う 1. リグニン含有の紙(未精製のパルプ紙、新聞紙の印刷のない部分)にキノコの擗汁をおどす 2. 風乾あるいは直射ペアドライアの微温風で乾燥(63℃以上、あるいは直射日光で乾燥すると、凝陽性となる) 3. そこに濃塩酸(10～12N)を1滴滴下する 4. アマニタキシンが存在すれば、青色を呈する・星色反応を示す最小含有量は、0.2mg/ml	
4 アマニタキシン群(アマニタキシン)	星色反応(Melzer's試葉)	<キノコ中のアマニタキシンの分析> * Melzer's試葉によるテスト 1. 1. 5gコード、5gヨウ化カリウムおよび100g(ml)の抱水クロラールに100mlの温水を加える 2. この滴を、キノコの胞子に滴下すると、シクロペプチド含有のキノコはブルーに、他のキノコは茶色あるいは変色しない	
5 アンチモン化合物	ローダミン法	ローダミン法 定性:強烈な刺激臭。リマス紙を青に変化する。アンモニア水に高濃度の塩酸を近づけると、塩化アンモニウムの蒸氣を発生する。 chloroplantinic acid溶液を加えると結晶を作り、ネスラー試薬を加えると黄橙色になる。 1)	1.AMMONIA,POISINDEX: Micromedex Inc.,1988:56
6 イボテン酸群キノコ(ムジモール)	GC	尿中のムジモールの分析:中毒の確認に行う。 1) ムジモール誘導体はガスクロマトグラファーで分析できる。 1)	1.Rumack BH & Spoerke DG (eds):MUSHROOMS-MUSCIMOL/IBOTENIC ACID.POISINDEX(R): Information System, MICROMEDEX, Inc., Colorado, VOL.93, 1997:
7 エチレングリコールモノエチルエーテル エチレングリコールモノブチルエーテル		尿中にエチジ酢酸が存在すれば、本剤暴露を示す。 1) 尿中にブチジ酢酸が存在すれば、エチレングリコールモノブチルエーテル暴露を示す。 1)	1.POISINDEX:ETHYLENE GLYCOL ETHYL ETHER, 90th EDITION, 1996 1.POISINDEX:ETHYLENE GLYCOL BUTYL ETHER, 90th EDITION, 1996

## 資料2. 物質と定性方法

8	キヨウチクトウ	Abbott TDx Digoxin II アッセイ法	キヨウチクトウ中の強心配糖体はジキトキシンと交叉反応性を有する。7)交叉反応性の程度は明らかではないが、陽性であれば強心配糖体の存在を確認できる。 Abbott TDx Digoxin IIアッセイ法:強心配糖体の確認に有用 1.1.15)	11.Ellenhorst,M.J. et al:Medical Toxicology,Elsevier,1996. 12.Shumaik GM et al:Annals of Emerg Med.17,732-735,1988. 15.Cheung,K et al:Clin Chem,35,295-297,1989.
9	キヨウチクトウ	RIA	キヨウチクトウ中の強心配糖体はジキトキシンと交叉反応性を有する。7)交叉反応性の程度は明らかではないが、陽性であれば強心配糖体の存在を確認できる。 Abbott TDx Digoxin IIアッセイ法:強心配糖体の確認に有用 1.1.16)	7.Rumack BH & Spoerke DG(eds):PLANTS-THE VETTA,POISINDEX(R) Information 12.Shumaik GM et al:Annals of Emerg Med.17,732-735,1988.
10	グラヤノトキシン およびその関連 物質	クロマトグラフィー法	血中、尿中のグラヤノトキシン類の分析法は確立されていない。 1)ハミツ中のグラヤノトキシン類はクロマトグラフィー法で分析できる。 2)ハミツによる中毒では、花粉分析により蜜源植物を確認できる。 1.2)	1.草野源次郎:植物毒・毒性試験講座 2.Rumack BH & Spoerke DG(eds):PLANTS-GRAYANOTOXINS.POISINDEX(R) Information System.MICROMEDEX,Inc.,Colorado,VOl.92.
11	グリホサート類	GC	ガスクロマトグラフィー-(GC)で測定できるが、いずれも容易には臨床応用できなし。 ガスクロマトグラフィー-質量分析法(GC-MASS)等で測定できるが、いずれも容易には臨床応用できない。	
12	グリホサート類	HPLC:(1)	高速液体クロマトグラフィー-(HPLC) いずれも容易には臨床応用できない。 1.12)*	1.POISINDEX:GLYPHOSATE,70TH EDITION,1991 :*12.角田紀子-法中毒,8(3):100-111,1992
13	グリホサート類	HPLC:(1)	高速液体クロマトグラフィー-(HPLC) いずれも容易には臨床応用できない。 1.12)*	1.POISINDEX:GLYPHOSATE,70TH EDITION,1991 :*12.角田紀子-法中毒,8(3):100-111,1992 **13.日本モント(株)送付資料T-No.162,921,215
14	グリホサート類	TLC	クリヒサートおよびその主な代謝物 aminomethyl phosphonic acidは薄層クロマトグラフィー-(TLC)	1.POISINDEX:GLYPHOSATE,70TH EDITION,1991 :*12.角田紀子-法中毒,8(3):100-111,1991
15	グルテチミド	星色反応	定性試験・・資料中「グルテチミド」が存在するときは、次の反応を呈する。(1)ヨウ素試験(ヨウ素14gをヨウ化カリウム液(4→10)100mLに落かし、希塩酸1mLおよび水を加えて1Lとする。しゃ光保存)を加えると紫か黒色を呈する。(2)資料または濃厚水溶液に、ホルマリン硫酸試験(ホルマリン1滴を硫酸1mLに加える。用時調整。)を加えると、橙黄、赤褐色を呈し、次で暗か黒色に変わる。その他毒物化学試験訪中界参照	
16	グルホシネット	定性キット	試薬等のキットを入手し、胃液、血清や血漿、尿中のグルホシネットの存在の有無を判定することができる。検体は凍結保存。	

## 資料2. 物質と定性方法

	グルホシネット	星色反応	定性分析法・濾紙クロマトグラフィーにより生体成分を分離した後のグルホシネットをアミノ酸の星色反応試薬であるニンヒドリンにより呈色させる方法。
13	クレオソート・クレオソート油	星色反応	確認試験…・本品の飽和水溶液10mLに塩化第二鉄試液1滴を加えるとき、液は紫色を呈するが、速やかに混濁し、次に青色、汚緑色を経て褐色に変わる。
14	クロトリマゾール	TLC	薄層クロマトグラフィー法(製剤中の原薬確認試験) 4)～6) 薄層開溶液媒:エチルアルコール・酢酸エチル・アノモニア水(9:20:1) 固定層:シリカゲルGF254(MERCK, φ 0.25mm) 星色剤:ヨウ素蒸気、Rf値=0.5 1992年11月改訂。
15	ケトン類	GC	ガスクロマトグラフィー但し、血中濃度の測定は臨床的に意味がない。 1,2,4)
16	サリチルアミド類 (サリチルアミト)	星色反応	・尿中にサリチルアミトが存在する場合、塩化第二鉄試薬で紫色を呈する
	サリチル酸系薬物	塩化第二鉄テスト	・塩化第二鉄テスト:前もつて煮沸した尿(け-ton体を除去する)数mLに塩化第二鉄溶液を小量加えるもので一定量により紫色に変色する
17	サルファ剤(1)	星色反応	確認方法 10)尿を新聞紙(消毒していない紙)上に点滴し塩酸で処理すると、黄オレンジ着色を生じる。錠剤の一部も新聞紙上で同様の試験ができる。
	サルファ剤(2)	星色反応(コハルト・イソプロピルアミン試薬)	あらゆるサルファ剤(但し緑色を呈するスルファラゾールを除き)はコハルト・イソプロピルアミン試薬で紫色反応を呈する。
	サルファ剤(3)	星色反応(銅アセテート試薬)	すべてが(紫色を呈するスルファチアゾールと反応しないスルファニルアミト・ヒスルフィミジンを除き)銅アセテート試薬で緑色を呈する。
	サルファ剤(4)	星色反応(エールリッヒの改良試薬)	黄色を呈するフタリルならびにスクリル・スルファチアゾールを除き、すべてがエールリッヒの改良試薬でオレンジ色を呈する。
	サルファ剤(5)	星色反応	大部分の本剤類は亜硝酸で黄色ないしオレンジ色を呈する。

## 資料2. 物質と定性方法

18	シアンおよびシア ン化物	シェーンバイン-ペーデンステッヘル法 デンステッヘル法	・シェーンバイン-ペーデンステッヘル法 5) 「試薬」(1)グアヤク試験紙: 10%グアヤク脂エタノール溶液に細長い漉紙片を浸し、余滴を除いて風乾したのち、1%硫酸銅溶液で湿し、乾燥せずに直ちに用いる。(2)酒石酸溶液: 鮎和水溶液 「操作」試料をフラスコに採り、酒石酸溶液を加えて酸性とする。これをグアヤク試験紙を下面に懸垂したコルク栓ですばやくせん塞し、水浴上でわざかに加熱する。 試料中にシアンイオンが存在すれば試験紙は青色を呈す が存在すれば、緑灰色の沈殿ができる。 1) Poisindex(Vol.66), Cyanide, Micromedex Inc., 1990.
	シアンおよびシア ン化物	沈殿反応	・胃洗浄回収液5～10mlにFeSO <sub>4</sub> 結晶を加える。20%NaOH液を4～5滴加え、煮沸後、10%HClを8～10滴加えたとき、シアンが存在すれば、緑灰色の沈殿ができる。 1)
	シアンおよびシア ン化物	簡便法	・簡便法 10円硬貨を水でぬらし、微量の試量(攝取毒物)をその上にのせると、シアン化物の場合はさびが取れて光り出す。 4) 但し、胃内容物の場合、胃酸によつても同様のことが起こり得るので判断できない。
19	シロシビン群キノ コ(1)	星色反応	キノコの同定: 専門家に依頼 簡易同定法: ・キノコの茎を傷つけたり、尖端(写真現像液)を塗布した時に、トリカミン類の存在下では青変する。 1) 脳組織や血清ではシロビンがホスファターゼと反応してジロジンとなり、さらにチクロムオキシダーゼまたは3価鉄イオン、銅オキジーゼと反応して青色を呈す。 1)
	シロシビン群キノ コ(2)	星色反応(Ehrlich反 応)	簡易同定法: ・p-dimethylaminobenzaldehydeを用いたイントール類のEhrlich反応はより鋭敏である。 1)
20	ソラニン	星色反応	尿:アルカリ性でイートール抽出。イートール蒸発後、残渣に酢酸 1滴、硫酸 2滴、ホルムアルデヒドまたは5%過酸化水素 1滴、で赤紫色を呈する。(ホルムアルデヒドによる星色はモリブネが存在すると妨害される。過酸化水素は妨害されない。) 5)
21	チオ硫酸ナトリウ ム	星性反応	*チオ硫酸塩(はヨウ素を還元することにより)体液中から検出できるが、この分析はチオ硫酸塩特有のものではない。 確認試験: 10%水溶液に酢酸の少量を加え、ヨウ素・ヨウ化カリウム液を滴加するとヨウ素の色が消える。 4) メレンブルーを還元することにより検出することもできる。 1)
	チオ硫酸ナトリウ ム	沈澱法	確認試験: 10%水溶液に希塩酸10mlを加えるとイオウ臭を発生し、液はしだいに白濁、ついで黄色の沈澱を生じる。 4) 梅津 剛吉:チオ硫酸ナトリウム、家庭用化 学薬品の知識:南山堂, 1982:72～73

## 資料2. 物質と定性方法

22 23	テトロドキシン テレピン油	TLC 定性反応(フェリアン化 カリウム+塩化第二鉄)	同定は薄層クロマトグラフィーによる。 スクリーニングテスト:血清のクロルム抽出物に調整直後の試薬(斐 リアン化カリウム100mg+塩化第二鉄40mg+水100ml)を加えると 緑青色に混濁する。5)	5.Rumack BH & Spoerke DG(eds):TURPENTINE OIL.POISINDEX(R) Information System.MICROMEDEX,Inc.,Colorado,VOL.88, 1996.
24	ナイトロジエンマス タード	CADS	1)検出法 CADS(Chemical Agent Detection System):戦場の各所にサン プティングステーションを設置し、毒ガスに触れると自動的に高周波を 発する。それをCADSコントロールステーションで受信し、高周波アナライ ザーコンピューターで判別する。6)	4.Anthony T.Tu:統身のまわりの毒,東京化学 同人,1993.
24	ナイトロジエンマス タード	蛍光検出法(レー サー反射光)	1)検出法 レーザー反射光の蛍光検出法:数km離れたところから強力なレー サー光を空気中の毒ガスに照射し、その反射光の量光スペクトル から毒ガスの種類を判定する。4)	4.Anthony T.Tu:統身のまわりの毒,東京化学 同人,1993.
24	ナイトロジエンマス タード	蛍光光度分析	組織内濃度 HN-2:蛍光光度計で0.02 μg/mlまで分析できる。6)	6.Rumack BH & Spoerke DG(eds):MECHLORETHAMINE.POISINDEX(R) Information
24	ナイトロジエンマス タード	毒ガス検出器	1)検出法 毒ガス検出器:ケミカルエージェントモニター(CAM、携帯用検出器)、毒ガス 入検出器G1D-2等 4)	4.Anthony T.Tu:統身のまわりの毒,東京化学 同人,1993.
24	ナイトロジエンマス タード	毒ガス検出紙	1)検出法 毒ガス検出紙:毒ガスに触れると、ガスの種類により検出紙の色 が変わる。4) HN-2:酵素試験紙(US patent No.4083692) 9)	4.Anthony T.Tu:統身のまわりの毒,東京化学 同人,1993. 6.Rumack BH & Spoerke DG(eds):MECHLORETHAMINE.POISINDEX(R) Information 9.HSDB.MECHLORETHAMI NE.MICROMEDEX,Inc.,Colorado,Vol.33,1997.
25	二トロベンゼン	吸収スペクトラル(紫外 部)	メトヘモグロビンにより尿は暗色、血液はチヨコレート色とな る。尿および吐物はアーモンドオイル臭がする。	7.吉村英敏編:裁判化学,南山堂, 1982
26	ノスカピン	吸収スペクトル(紫外 部)		
27	パームネントウエ ーブ液(第2剤)	沈澱反応	第2剤:・・・臭素酸イオルは硝酸銀と反応し て、白色結晶性の臭素酸銀を沈殿、加熱すると、沈殿は溶け る。これに亜硝酸ナトリウム液を加えると淡黄色沈殿臭化銀を生 じる。KBrO3+AgNO3 → AgBrO3+KNO3 AgBrO3+NaNO2 → 3NaNO3+AgBr ↓	

## 資料2. 物質と定性方法

28	パラコート剤	星色反応	尿簡易定性法：尿約5mlにNaOH 0.1gを添加し、軽く振つて溶解する。さらにパラロサルバトナトリウム0.1gを加えて振ると、直ちに青～緑色に発色する。(検出限界濃度：約1 ppm, 1 μg/ml) 尿の色が濃い場合やアルカリを添加しただけで暗青色になる場合に「は、セップパックC18カルボマーによる精製を行ってから定性反応を行う」と呈色がより鮮明になる。	
	パラコート剤	星色反応(カラーノベンド法)	パラコート、ジクワット混在尿の簡易定性法(カラーハンド法)：セップパックC18カルボマーに吸着、濃縮したパラコートおよびジクワットをセップパックシリカ-トリッジに移行、分離し、発色剤(ハイドロサルファイトナトリウム溶液)で発色させる。シリカ-トリッジ中でパラコートは青一紫色、ジクワットは黄一茶色に帯状の発色を示す。	ジクワットおよびパラコートの臨床分析法－資料 (CI)農業協議会
29	パラチオン	星色反応	尿：10mLに塩酸約0.5mLを加え、混合溶液25mLずつで2回振つて、P-ニトロフェノールを抽出して1時間静置したのち溶液層を分けた。2Nアンモニア水3mLを加えてふり、アンモニア沈層を分け、亜鉛末を加えたのち、液をよくふりまぜ10分間遠心分離して上澄液を分離し、1%W/V-O-クレゾール溶液0.5mLを加える。も[P-ニトロフェノールが存在すれば液は青色を呈する。	8)農薬中毒、南江堂 9)最新裁判化学；南光堂
30	ヒドラジン化合物 (ヒドラジン)(メチルヒドラジン)	パラジメチルアミノベニソアルデヒド法	ヒドラジン、メチルヒドラジン：パラジメチルアミノベニソアルデヒド法 ビド法 5	5)後藤 桶他編：産業中毒便覧、医薬品出版、1984
31	ピレスロイド系殺虫剤 (ピレスロイド)	星色反応	合成ピレスロイド：2-(2-(2-アミノエチルアミン)エタノールで赤～紫色を呈する。液体による分析としては適当ではないが、高濃度の場合には可能であると考えられる。	
32	ヒ化水素	星色反応(塩化第1スズ反応)	・塩化第1スズ反応による定性試験4) [試薬] 塩化第1スズ溶液：塩化第1スズ40gを塩酸に溶かして100mlとする。 [操作] 試験溶液1mLを試験管にとり、上記の試薬3mLを加え、沸騰水中にて15分間加熱する。ヒ素が存在すれば、混濁一黒褐色の沈殿を生じる。確認限度は20～30 μg、有機物の混在で反応は阻害される。	4) 標準物質試験法注解、南山堂、1985.
33	ヒ素およびヒ素化合物	星色反応(塩化第1スズ反応)	・塩化第1スズ反応による定性試験 4) [試薬] 塩化第1スズ40gを塩酸に溶かして100mlとする。 [操作] 試験溶液1mLを試験管にとり、上記の試薬3mLを加え、沸騰水中にて15分間加熱する。ヒ素が存在すれば、混濁一黒褐色の沈殿を生じる。確認限度は20～30 μg、有機物の混在で反応は阻害される。	

## 資料2. 物質と定性方法

34	フェニルプロパノールアミン塩酸塩	EMIT	EMITは、アンフェタミンとPPAの区別がつかない。9) 生体資料での同定はすぐに利用できない。1)	1.SYMPATHOMIMETICS ORAL.POISINDEX:Micromedex Inc.,1989:59 9.PHENYLPROPANOLAMINE.POISINDEX:Micro medex Inc., 1990:65
35	フェニルプロパノールアミン塩酸 薬物	トキシラボ	トキシラボでのスクリーニングはつく。	
36	フルオロキノロン系抗菌剤	LC	•Forrest & Mason Test 尿中のフェノチアジン系薬物を比色検出する。 5%塩化第2鉄:20%過塩素酸:50%硝酸を5:45:150で 含ませた溶液1mlを検体尿10mlに入れ静かに振り混ぜ、標 準色と色を比較する。 中毒症状を発現する血中濃度:確立されていない。治療量で も副作用の報告がある。(10) 液体クロマトグラフ法	10.Rumack,B.H. and Spoerke,D.G.(eds):FLUOROQUINOLONES.PO ISINDEX(R) Information System.vol.82,Micromedex,1994.
37	フルオロキノロン系抗菌剤	吸光光度法	中毒症状を発現する血中濃度:確立されていない。治療量で も副作用の報告がある。(10) 吸光度法	10.Rumack,B.H. and Spoerke,D.G.(eds):FLUOROQUINOLONES.PO ISINDEX(R) Information System.vol.82,Micromedex,1994.
38	プロムワリル尿素系	呈色反応(ハイジュタイ ン銅線反応)	胃内容物、血液等:トキシラボAB(同定) 但し、一般にヒトに おけるベンゾジアゼピン系化合物の血中濃度と薬理作用は 一致せず、その相関を説明することは困難とされている	c. 嶽崎正博:救急医学, 12(10), 1273~1278, 1998.
39	ホウ酸類	呈色反応(クルクマ試 験紙)	クルクマ試験紙による定性(薬物化学試験法注解)	
40	ホスゲン(化 学兵器)(ホスゲ ン)	呈色反応	簡易検出手法:p-ジメチルアミノベンズアルデヒドと無色ジフェニ ルアミンの等量混合物10%を含有するアルコール溶液または 四塩化炭素溶液に浸した紙を乾燥すると、許容濃度上限のホ スゲン存在では黄色から深い橙色になる。ホスゲン生成の可 能性がある場合、本反応で検出することができます。18)	18.Martha Windholz et al:The Merck Index, 11st edition,Merck & Co.,1989
41	ホルムアルdehyd 類(ホルムアルテ ヒド)	呈色反応	(1)試験溶液2mlを試験管にとり、フェニルトリウム(1%)溶液0.5ml を加えてよくふりませ、ニトロブルートナトリウム(1%)溶液2滴を加え てよく混和したのち、10%水酸化カリウム溶液3滴を加えるとき、 ホルムアルdehydの存在する場合は青～藍色を呈する。12)	12) 薬毒物化学試験法注解, 南山堂, 1985.

## 資料2. 物質と定性方法

	ホルムアルデヒド 類(ホルムアルデ ヒド・1)	星色反応	(2)試験溶液1mlにクロモトロフ酸ナトリウム(2%)溶液1滴を加え、さら に硫酸3mlを加えて振り混ぜるとき、ホルムアルデヒドの存在する 場合は赤紫色を呈する。(12)	12)薬物化学試験法注解、南山堂、1985.
42	マスタードガス	ガス検知管	1)検出法 毒ガス検出器ガス検知管 1)、ケミカルエージェントモニター(CAM、携 帯用検出器)、毒ガス検出器G1D-2等 6)	1.脇本直樹:救急医学19,1803-1808,1995. 6.Anthony T.Tu:続身のまわりの毒、東京化學 同人、1993.
	マスタードガス	毒ガス検出紙	1)検出法 毒ガス検出紙、毒ガスに触れると、ガスの種類により検出紙の色 が変わる。(6)	6.Anthony T.Tu:続身のまわりの毒、東京化學 同人、1993.
43	メタカラソン	ジアツカップリング法	・スヌ・オット法によって抽出され、ジアツカップリング法 (4)(6)	(4)DI実例集(第6集)、薬業時報社、1986. (6)
	メタカラソン	ヒトロキサム酸法	・スヌ・オット法によって抽出されヒトロキサム酸鉄反応で呈色 (4)(6)	薬物化学試験法注解 第3版、1985.
	メタカラソン	沈澱反応	・ワグナー試薬、マルメ試薬、ドーベンドルフ試薬、ピクリン 酸試薬シャイブラー試薬、金塩化水素酸溶液で沈澱反応 (4)(6)	(4)DI実例集(第6集)、薬業時報社、1986. (6)
44	ヨウ素酸塩類	星色反応	・チオシアン酸カリウムあるいはチオシアン酸アソニウム1滴をテンプン紙 上に落とし、次に酸性のヨウ素酸塩溶液を滴下すると青色を呈 (6)	6)白川 充ら訳:薬物中毒必携、医薬業出 版:1989.
	ヨウ素酸塩類	星色反応(ヨウ素テンプ ン反応)	・酸性中でヨウ素酸塩を還元剤(アスコルビン酸またはイニジト)で 処理すると遊離のヨウ素を発生し、テンプンによって青黒色を呈 する(ヨウ素テンプン反応)。(6)	6)白川 充ら訳:薬物中毒必携、医薬業出 版:1989.
45	リゼルギン酸ジエ チルアミド	紫外線照射法	LSDは光により分解しやすいで、暗室で行うのが望ましい。 紫外線照射法:暗所で紫外線(365nm)を照射すれば、LSDによる青～青白色の蛍光を観察することができる。	4. 吉村英敏編:裁判化学、南山堂、1982 5. 日本薬学会編:薬物化学試験法注解, 南山堂、1985
46	リン(黄リン)		黄リンの確認法:黄リンを二硫化炭素に溶かしたものをおろ紙 に浸し、暗所に放置するどリン光を放つて発火する。黄リンを冷 却器をつけて水蒸気蒸留すると、黄リンの蒸気は水蒸気と混 じてプラスコから冷却器中に流れ水蒸気が凝縮するとともに 黄リン蒸気が空気に触れてリン光を発する。	e.梅津剛吉(著)家庭用化学薬品の知識、87- 91、南山堂、1982.
47	亜鉛及び亜鉛 合物	星色反応(無機イオン の定性反応)	無機イオンの定性反応。	

## 資料2. 物質と定性方法

48	胃腸障害型キノコ 群 (ツキヨタ ケ)(ムキタ ケ)	星色反応	ツキヨタケ(毒): A液(アヤチシキ),B液(硫酸バニリジン)とともに反応しない。 ムキタケ(食用): A液(アヤチシキ)は青緑色,B液(硫酸バニリジン)は鮮赤紫色 A液:クアック脂1gに70%エタノール5mLを加え、よく溶かす元、これにゴニリジン1gを加え溶かす柄、莖の断面、ビタニ2、3滴を	:8 救急医学 VOL.12 NO.10, へるす出版, 1988;
	胃腸障害型キノコ 群 (ムキタ ケ属)	星色反応	*ハラタケ属の黄色染色法 (10) (ハラタケ属:このアイルではオオシロカラササケ、ハラタケモドキ、ワタカラササケがある) KOHまたは他のアルカリ溶液をキノコの柄、莖に1滴たらすと速やかに黄色に呈色する。	*10.POISINDEX;MUSHROOMS-GASTROINTESTINAL:Vol.73:Micromedex
49	一酸化炭素	比色分析法(一酸化 炭素検知管)	空気中の一酸化炭素の分析:一酸化炭素検知管(比色法によるA型、B型、C型、測長法によるもの)が市販されている。	1) Poisindex(Vol.65), carbon monoxide, Micromedex Inc., 1990.
50	過酸化水素類(過 酸化水素水)		・確認法 過酸化水素水: アルカリを加えると激しく泡だってガスを発生する。	
51	過酸化水素類(過 酸化水素水)(過 酸化水素ナトリウム)	星色反応(重クロム酸 カリウム試液)	・確認法 過酸化水素水、過炭酸ナトリウム: 等容量の酢酸エチル及び重クロム酸カリウム試液1~2滴を加え、さらに希硫酸を加え酸性とし、直ちに振り混ぜて放置するととき、酢酸エチル層は青色を呈する。(重クロム酸カリウム試液: 重クロム酸カリウム7.5gに水を加え100mlとする。) 4 ・リカイン血清、血漿中リカインの定量法 ・星色反応 30	4.梅津剛吉(著):家庭用化学薬品の知識,p41-51,南山堂,1982
52	抗コリン作用植物 (アトロピン)	星色反応	・アトロピン 定性試験:p-ジメチルアミノベンズアルデヒドによる星色 アルカロイドの含有率は季節、温度、湿度などの要因により非常に変化しやすい。この性質のため実際の服用量を確定することはできない。 c)	c.Lester M. Haddad, James F. Winchester:ANTICHOLINERGIC POISONING.Clinical Management of POISONING and DRUG OVERDOSE.:W.B.Saunders Company,1983:482 ~487
	抗コリン作用植物 (アトロピン)(スコ ポラミン)	IRスペクトル	アルカロイドの含有率は季節、温度、湿度などの要因により非常に変化しやすい。この性質のため実際の服用量を確定することはできない。 c)	c.Lester M. Haddad, James F. Winchester:ANTICHOLINERGIC POISONING.Clinical Management of POISONING and DRUG OVERDOSE.:W.B.Saunders Company,1983:482 ~487 q.日本薬学会編. 薬物化学試験法注解:南山堂

## 資料2. 物質と定性方法

	抗コリン作用植物 (アトロピン)(スコ ポラミン)	UVスペクトル	*アトロピン 定性試験: UVスペクトル -スコポラミン 定性試験: UVスペクトル q)	c.Lester M. Haddad, James F. Winchester:ANTICHOLINERGIC POISONING.Clinical Management of POISONING and DRUG OVERDOSE.:W.B.Saunders Company, 1983:482 ~487 q.日本薬学会編.薬毒物化学試験 法注解:南山堂
	抗コリン作用植物 (アトロピン)(スコ ポラミン)	Vitali反応	*アトロピン 定性試験: Vitali反応 -スコポラミン q) 定性試験: Vitali反応 q) アルカリイドの含有率は季節、湿度、温度などの要因により 非常に変化しやすい。この性質のため実際の服用量を満足 することはできない。 c)	c.Lester M. Haddad, James F. Winchester:ANTICHOLINERGIC POISONING.Clinical Management of POISONING and DRUG OVERDOSE.:W.B.Saunders Company, 1983:482 ~487 q.日本薬学会編.薬毒物化学試験 法注解:南山堂
	抗コリン作用植物 (スコポラミン)	Guilermo反応	*スコポラミン 定性試験: Guilermo反応 q) アルカリイドの含有率は季節、湿度、温度などの要因により 非常に変化しやすい。この性質のため実際の服用量を満足 することはできない。 c)	c.Lester M. Haddad, James F. Winchester:ANTICHOLINERGIC POISONING.Clinical Management of POISONING and DRUG OVERDOSE.:W.B.Saunders Company, 1983:482 ~487 q.日本薬学会編.薬毒物化学試験 法注解:南山堂
53	抗コリン作用薬	星色反応	定性試験 *アトロピン : p-ジメチルアミノベンズアルデヒドによる星色	K.日本薬学会編.薬毒物化学試験法注解: 南山堂
	抗コリン作用薬 (アトロピン)(スコ ポラミン)	Vitali反応	*アトロピン : Vitali反応 *スコポラミン: Vitali反応 K)	K.日本薬学会編.薬毒物化学試験法注解: 南山堂
	抗コリン作用薬 (スコポラミン)	Guilermo反応	定性試験 *スコポラミン: Guilermo反応 K)	8)梅津 刚吉著:家庭用化学薬品の知識、南 山堂, 105-112, 1982 9)梅津 刚吉著:家庭用化学薬品の知識、南 山堂, 118-121, 1982 用化學薬品と安全性、南山堂, 118-121, 10)Haddad L.M. et al:Clinical Management of Poisoning and Drug Overdose,
54	抗凝固剤(長時間 作用型)(インドジ ン系)	星色反応	イソダジン系は腎から排泄されて、アルカリ性尿で赤色を呈す る。 8)9)	
55	三(四)環系抗う つ剤	LC	薄層クロマトグラフー、液体クロマトグラフー、ガスクロマトグラフー ・メチルエチルケンバーオキサイド ・血中ケトン体の測定:メチルエチルケンバーオキサイド中毒の診断に際 して臨床的によい手がかりとなる。	
56	樹脂硬化剤 (メチルエチルケンバ ー オキサイト)			

## 資料2. 物質と定性方法

57	樹脂強化剤 (メチルエチルケトシャーポキ サイト)	活性酸素量測定 ・活性酸素量の測定:補助診断	メルエチルケトシャーポキサイト ・活性酸素量の測定:補助診断 8)	8 猪口哲彰他.救急医学12(10),1527~ 1530,1988
58	青酸配糖体含有 植物	呈色反応(シェーンバ イン-ペーペンスティッ ヘル法)	「試薬」(1)グアヤク試験紙:10%グアヤク脂エタノール溶液に 細長い濾紙片を浸し、余滴を除いて風乾したのち、1%硫酸銅 水溶液で湿し、乾燥せず【に直ち】に用いる。(2)酒石酸溶液:鉛和 加えて酸性とする。これをグアヤク試験紙を下面に懸垂した コルク栓ですばやくせん塞し、水浴上でわすかに加熱する。 試料中にシアンイオンが存在すれば試験紙は青色を呈す	9) 薬毒物化学試験法注解, 南山堂, 1985.
59	石灰硫黃合剤	吸光光度法	・スルフアモグロビンとメヘモグロビンでは吸光度曲線が類似しているの で、IL282Co-oximeterでは区別できないが、KCNを添加しても スルフアモグロビンではピーカが変わらず、メヘモグロビンではピーカ 消失することで両者を鑑別できる。 ・チアノーゼのある患者でスルフアモグロビン血症では動脈血が紫 色、メヘモグロビン血症ではチヨコレート色を呈するといわれている が、それだけで鑑別は困難である。	*k. 小山完二.他.中毒研究, 1:143~148, 1988.
60	大麻 大麻 大麻	EMIT(市販のスクリーニング検査キット) EMIT(市販のスクリーニング検査キット) EMIT(市販のスクリーニング検査キット)	尿試料の分析 ・1ムアセキを用いた市販のスクリーニング検査キット: EMIT(Syva社) 尿試料の分析 ・トライエーシジ(Biosite社-国際試薬(株))	2) POISINDEX:PLANTS- MARIJUANA, Vol. 92, 1997
	鉄剤-鉄化合物	呈色反応		7) Medical Toxicology : Diagnosis and Treatment of Human Poisoning,-1989

資料3. 医薬品分析に関する文献

- 1 AU. Thigui-N; Ruth-GR; Felice-LJ  
SC: Life-Sci. 1994; 55(7) 541-50  
TI: Postmortem changes in blood tranylcypromine concentration: competing redistribution and degradation effects  
Tl: A fatality due to moclobemide
- 2 AU. Diaz-J; Acosta-F; Parrilla-P; Sansano-T; SO: Arch-Oral-Biol. 1998 May; 43(5): 379-87  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1993; 11(1): Tl: Positive and negative ion mass spectrometry and rapid extraction with SEP-PAK C18 cartridges for dihydroxyridine calcium antagonists  
Tl: Determination of Diltiazem in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- 3 AU: Kumazawa-T et al  
4 AU: Nishikawa-M et al  
5 AU: Kumazawa-T et al  
6 AU: Hattori-H et al  
7 AU: Saito-K et al  
8 AU: Saito-K et al  
9 AU: Kumazawa-T et al  
10 AU: Seno-H et al  
11 AU: Yamamoto-S et al  
12 AU: Seno-H et al  
13 AU: Tanaka-E et al  
14 AU: Hattori-H et al  
15 AU: Elian-AA  
16 AU: Kintz-P; Tracqui-A; Potard-D; Petit-G; Mangin-P  
17 AU: Ishii-A et al  
18 AU: Seno-H et al  
19 AU: Tanaka-E et al  
20 AU: Kumazawa-T et al  
21 AU: Trouve-R; Nahas-GG; Manner-WM; Kintz-P; Baron-L; Tracqui-A; Peton-P; Coudane-H; Mangin-P  
23 AU: Ishikawa-Y et al  
24 AU: Takayasu-T et al  
25 AU: Hattori-H et al  
26 AU: Tracqui-A; Kintz-P; Mangin-P  
27 AU: Seno-H et al  
28 AU: Lichtenwalner-M; Tully-R  
29 AU: Hattori-H et al
- SC: Life-Sci. 1994; 55(7) 541-50  
TI: Postmortem changes in blood tranylcypromine concentration: competing redistribution and degradation effects  
Tl: A fatality due to moclobemide
- SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1993; 11(1): Tl: Positive and negative ion mass spectrometry and rapid extraction with SEP-PAK C18 cartridges for dihydroxyridine calcium antagonists  
Tl: Determination of Diltiazem in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- SO: Forens-Sci-Int. 1994; 68: 53-67  
Tl: Positive and negative ion mass spectrometry of ten xanthine derivatives and their rapid clean-up with Sep-Pak C18 cartridges from biological samples  
Tl: Analyses of Quinolone antimicrobials in human plasma by capillary high-performance liquid chromatography/fast atom bombardment mass spectrometry
- SO: J-Analytical-Toxicol. 1995; 19(2): 116-119  
Tl: Determination of the volatile anaesthetics Halothane, Etherane, Isoflurane and Sevoflurane in biological specimens by pulsed-heating GC-MS
- SO: J-Juzen-Medical-Society. 1994; 103:834-887  
SO: Chromatographia. 1996; 43(1/2): 59-62  
Tl: Extraction of local anaesthetics from human blood by direct immersion-solid phase micro extraction (SPME)
- SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1995; 13(3): 207-210  
Tl: Detection of ten local anaesthetics in human blood using solid phase microextraction (SPME) and capillary gas chromatography
- SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1991; 9(1): 41-46  
Tl: Determination of procaine, benoxinate and dinucaine in body fluids by gas chromatography-surface ionization detection
- SO: Forens-Sci-Int. 1991; 50: 239-253  
Tl: Positive and negative ion mass spectrometry and rapid isolation with Sep-Pak C18 cartridges for ten local anaesthetics
- SO: Jpn-J-Forens-Toxicol. 1995; 13(1): 11-16  
Tl: A simple high-performance liquid chromatographic method for seven local anaesthetic drugs in human serum
- SO: J-Chromatography. 1991; 564: 278-282  
Tl: Determination of local anaesthetics in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- SO: Biol-Trace-Elem-Res. 1995 Apr; 48(1): 51-65  
Tl: Comparison of thermally oxidized lipids and acetaminophen with concurrent consumption of ethanol as inducers of liver cirrhosis.
- SO: Forensic-Schr-Int. 1993 May; 58(2): 177-184  
Tl: Determination of aminopyrine in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1993; 11(3): 182-186  
Tl: Acetaminophen overdose a 48-hour intravenous N-acetylcysteine treatment protocol
- SO: Jpn-J-Forens-Toxicol. 1995; 13(1): 213-227  
Tl: Simultaneous determination of eight antiepileptic drugs in human serum using a new *hollow-fibre* reversed-phase chromatographic column based on a 2-micrometer porous microspherical silica gel
- SO: Z-Rechtsmed. 1990; 103: 479-485  
Tl: Rapid isolation of some antiepileptic hydantoin and their analogues with Sep-Pak C18 cartridges and capillary gas chromatography with splitless injection
- SO: Teratology 1995 Oct; 52(4): 243-243  
Tl: Skeletal-unit growth in the mandible of rats given diphenylhydantoin.
- SO: Ecotoxicol-Environ-Saf. 1996 Oct; 35(1): 96-100  
Tl: Cardiac monitoring after phenytoin overdose
- SO: Z-Rechtsmed. 1988; 99: 253-261  
Tl: Positive and negative ion mass spectrometry of pyrazolones and purazolidines
- SO: Nihonjishinpo. 1995; 37(1):26-129  
Tl: 化学固定器からの薬毒物分析
- SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1990; 8(3): 117-122  
Tl: Rapid isolation of eleven atypical psychopharmaceuticals with Sep-Pak C18 cartridges and their analogues and rapid clean-up of them from biological samples
- SO: Rocz-Panstw-Zakl-Hig. 1997; 46(1): 23-29  
Tl: Review of clinical experience with digoxin immune Fab (ovine).
- SO: Forens-Sci-Int. 1993; 62: 187-208  
Tl: Positive and negative ion mass spectrometry of diphenylmethane antihistaminics and their analogues and rapid clean-up of them from biological samples
- SO: Hepatology. 1995 Jan; 21(1): 101-105  
Tl: Documentation of a doxylamine overdose death: quantitation by standard addition and use of three instrumental techniques
- SO: J-Chromatography 1992; 581: 213-218  
Tl: Determination of diphenylmethane antihistaminic drugs and their analogues in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection

資料3. 医薬品分析に関する文献

- 30 AU: Neiton-E et al SO: Jpn-J-Toxicol. 1991; 4: 173-176 TT: An autopsy case of Phenobarbital poisoning diagnosed with Toxi-Lab kit フェノバルタート・リムジン・ラボ・キット
- 31 AU: Miyazuchi-H et al SO: J-Analytical-Toxicol. 1991; 15(3): 123-125 TT: Simultaneous determination of bromvalerylurea, bromodiethylacetylurea and allylisopropiopropiacyclurea in serum and urine by high-performance liquid chromatography with a multilavelength UV detector and thin-layer chromatography ブロム・バーベル・リムジン・ラボ・キット
- 32 AU: Takayasu-T et al SO: Jn-J-Legal-Med. 1993; 47(1): 63-71 TT: A fatal case due to intoxication with seven drugs detected by GC-MS and TDX methods ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 33 AU: Kumazawa-T et al SO: J-Analytical-Toxicol. 1992; 16: 163-165 TT: Rapid isolation with Sep-Pak C18 cartridges and widebore capillary gas chromatography of Bromothiamol ブロモ・チアモール
- 34 AU: Gantzer-M; Bickhardt-K; Stockhoffe-N; Kamphues-J SO: Chest. 1997 Aug; 112(2): 468-71 TT: Amitriptyline and amitriptyline metabolites in blood and cerebrospinal fluid following human overdose. ハミトリプチル・アンド・アミトリプチル・メタボリティ・イン・ブドウ・アンド・セレブロ・スピン・フルイド
- 35 AU: Tracqui-A; Mutter-Schmidt-C; Kintz-P; Berton-C; Manzin-P SO: Sangyo-Igaku. 1994 Mar; 36(2): 124-130 TT: Selective determination of amitriptyline and nortriptyline in human plasma by HPLC アミトリプチル・アンド・ノルトリプチル・イン・ヒューマン・プラズマ
- 36 AU: Lappenberg-Pelzer-M SO: Fundam-Appl-Toxicol. 1993 Apr; 20(3): 341-7 TT: Cyclic antidepressant toxicity in children and adolescents. ティアツキ・アントレッサント・トキシコロジ・イン・キッズ・アンド・アドレセンツ
- 37 AU: Hattori-H et al SO: J-Chromatography. 1990; 529: 189-193 TT: Detection of tricyclic antidepressants in body fluids by gas chromatography with a surface ionization detector ジャパン・ジ・クロマトグラフィー
- 38 AU: Toet-AE; van-de-Kuif-A; Vleeming-W; Werner-J; Bode-W; Meulembelt-J; de-Witth-D-J SO: Liver-Transplant-Surg. 1996 Sep; 2(5): 343-7 TT: Postmortem clomipramine: therapeutic or toxic concentrations? クロミ・クララン
- 39 AU: Dasgupta-A; Datta-P SO: Arch-Intern-Med. 1998 Feb 23; 158(4): 405-8 TT: A fatal dothiepin overdose. ドチエピン
- 40 AU: Kumazawa-T et al SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1995; 13(1): 25-30 TT: Simple extraction of tricyclic antidepressants in human urine by headspace solid-phase microextraction (SPME) ジャパン・ジ・フォレンジック・トキシコロジ
- 41 AU: Ishii-A et al SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1993; 11(3): 176-181 TT: Determination of tertiary amino antihistamines in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection カルベタヘン・カルバタヘン
- 42 AU: Tonkoshukurova-OA; Dmitriev-Al; Dmitrieva-RE SO: Pharmacoother appy. 1993 Jan-Feb; 13(1): 60-3 TT: Rapid detection of cardiovascular bufalin toxicity using fluorescence polarization immunoassay for digitoxin. ショコシ・シ・シ・トキ・テシ
- 43 AU: Camara-C; Little-D SO: Anesteziol-Reanimatol. 1997 May-Jun(3): 82-5 TT: [The effect of experimental extrahepatic cholestasis on absorption, distribution and elimination of digoxin] ショコシ・シ・シ・トキ・テシ
- 44 AU: Hulten-B; Heath-A; Knudsen-K; Nyborg-G; Svensson-C; Martansson-E SO: Crit-Care Med. 1995 Jul; 23(7): 1251-83 TT: Analytic performance of digoxin laboratory monitoring. ショコシ・シ・シ・トキ・テシ
- 45 AU: Skopp-G; Mittner-E; Adjerjan-R SO: J-Inorg-Biochem. 1997 Nov 15; 68(3): 225-31 TT: Measurement in vitro of human plasma glycerol with a hydrogen peroxide detecting microdialysis enzyme electrode. ショコシ・シ・シ・トキ・テシ
- 46 AU: Yashiki-M et al SO: Forensic-Sci-Int. 1990; 47: 21-29 TT: Gas chromatographic determination of cresols in the biological fluids of a non-fatal of cresol overexposure ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 47 AU: Minami-M et al SO: Biomed-Biochim-Acta. 1990; 48: 321-333 TT: Methemoglobinemia with oxidized hemoglobins and modified hemoglobins found in blood of makers handling aromatic compounds and in those of a man who drank cresol オクセ・ゼ・ゼン
- 48 AU: Parfenov-Al; Amcheshevskii-VG; Demchenko-ML; Arejeva-JA; Shaginian-GG; Gaitur-EI SO: J-Anal-Toxicol. 1996 Sep; 20(5): 391-7 TT: Fatal overdose of diazepam. ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 49 AU: Ishii-A et al SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1996; 14(3): 215-220 TT: Sensitive quantitation of clozapine in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 50 AU: Pohjaniirta-R; Uunkila-M; Tuomiisto-JT; Vuolleentaho-O; Leppäluoto-J; Tuomiisto-J; Dieringer-TM; Brown-SA; Rogers-KS; Lee-CE; Whitney-MS; Welke-BR SO: J-Anal-Toxicol. 1998 May-Jun; 22(3): 215-9 TT: Features and toxicokinetics of clozapine in overdose. ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 51 AU: Houeto-P; Buneaux-F; Gaillot-Guillemy-M; Baud-FJ; Levillain-P SO: CMAJ. 1983 Mar 15; 148(6): 981-4 TT: A fatality involving zolpidem. ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 52 AU: Perez-Reyes-M SO: J-Anal-Toxicol. 1997 Nov-Dec; 21(7): 567-9 TT: An unusual death by zopiclone overdose. ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 53 AU: Coenen-M SO: Am-J-Vet-Res. 1992 May; 53(5): 721-6 TT: An unusual death by zopiclone overdose. ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 54 AU: Bickhardt-K; Humann-E; Schwert-B; Spontak-SF; Hassan-FW; Spadafora-MP SO: J-Toxicol-Clin-Toxicol. 1991; 29(2): 231-40 TT: Nonfatal prolonged overdose of pyrimethamine in an infant: measurement of plasma and urine levels using HPLC with diode-array detection. ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン
- 55 AU: Hattori-H et al SO: Jpn-J-Forensic-Toxicolo. 1992; 10(1): 16-22 TT: Capillary gas chromatography of undivertified herbicides in human blood with a nitrogen-phosphorus detector and with splitless injection ジャパン・ジ・リーガル・メド・マガジン

資料3. 医薬品分析に関する文献

- 57 AU: Hattori-H et al  
SO: J-Chromatography. 1992; 579: 247-  
252. Ti: Sensitive determination of phenothiazines in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection.
- 58 AU: Minakata-K et al  
SO: Forens-Sci-Int. 1991; 50: 167-177. Ti: Quantitative analysis of chlorpromazine by electron spin resonance (ESR) spectroscopy
- 59 AU: Ishikawa-Y et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1990; 44: 93-105. Ti: Positive and negative-ion mass spectrometry and rapid clean-up of 19 phenothiazines
- 60 AU: Nishigami-J et al  
SO: Int-J-Leg-Med. 1995; 107: 165-170. Ti: Toxicological analysis of the psychotropic drugs chlorprozine and diazepam using chemically organ tissues
- 61 AU: Seno-H et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1996; 14(1):30-33. Ti: Detection of some Phenothiazines by headspace solid phase microextraction and gas chromatography
- 62 AU: Minakata-K et al  
SO: Forens-Sci-Int. 1992; 52: 199-210. Ti: Determination of molar absorptivities of radicals of 18 phenothiazine derivatives
- 63 AU: Seno-H et al  
SO: Jpn-J-Legal-Med. 1993; 47(5): 267-371. Ti: Determination of some Butyrophenones in body fluids by chromatography with surface ionization detection
- 64 AU: Seno-H et al  
SO: Z-Rechtsmed. 1989; 102: 127-132. Ti: Rapid isolation with Sep-Pak C18 cartridges and wide-bore capillary gas chromatography of some butyrophenones
- 65 AU: Reith-D, Monteleone-JP, Whyte-IM; Ebeling-W; Halford-NH; Carter-GL  
SO: J Chromatography. 1996; 682: 173-178. Ti: High performance liquid chromatographic assay with diode-array detection for toxicological screening of zopiclone, zolpidem, eszopiclone and alpidem in human plasma.
- 66 AU: Tanaka-E et al  
SO: American-J-Forens-Med-Pathol. 1995; 16(1): 66-68. Ti: Simultaneous determination of twelve benzodiazepines in human serum using a new reversed-phase chromatographic column on a 2-μm porous microspherical silica gel
- 67 AU: Uemura-K et al  
SO: J-Analytical-Toxicology. 1991; 15:21-24. Ti: Death caused by triazolam and ethanol intoxication
- 68 AU: Seno-H et al  
SO: J-Forens-Sci. 1998; 33: 1246-1253. Ti: Rapid isolation with Sep-Pak C18 cartridges
- 69 AU: Suzuki-O et al  
SO: J-Forens-Sci. 1985; 41(1): 169-171. Ti: Fatal methemoglobinemia caused by liniment solutions containing sodium nitrite
- 70 AU:  
71 AU: Kudo-K; Jitsufuchi-N; Imamura-T  
SO: Forensic-Sci-Int. 1998 Feb 16; 91(3). Ti: Controlled release drugs in overdose. Clinical considerations.
- 72 AU: Ishii-A et al  
SO: Jpn-J-Forens-Toxicol. 1996; 14(3). Ti: Simple clean-up of Methamphetamine and Amphetamine in human urine by direct immersion solid phase micro extraction (DI-SPME)
- 73 AU: Sticht-G; Kafstein-H; Schmidt-P  
SO: J-Toxicol-Clin-Toxicol. 1992; 30(2). Ti: One fatal and one nonfatal intoxication with tranylcypromine. Absence of amphetamines as metabolites.
- 74 AU: Nagasawa-N et al  
SO: Forensic-Sch-Int. 1996; 78: 95-102. Ti: Rapid analysis of amphetamines in blood using head space-solid phase microextraction and selected ion monitoring
- 75 AU: Monaghan-MS; Olesen-KM; Ackerman-BH; Fuller-GL; Porter-WH; Moschen-i; Kulmer-S; Pfeifer-W  
76 AU: Kintz-P; Crimle-V; Tracqui-A; Mangin-P  
77 AU: Kintz-P; Tracqui-A; Mangin-P  
78 AU: Chi-YW; Chen-SL; Yang-MH; Hwang-RC; SO: Ann-Biol-Clin-Paris 1997 May-Jun; 248-250. Ti: Ethymorphine concentrations in human samples in an overdose case [letter]
- 79 AU: Seno-H et al  
SO: J-Chromatography. 1995; 673:189-195. Ti: Gas chromatography with surface ionization detection: a highly sensitive method for determining underivatized codeine and dihydrocodeine in body fluids
- 80 AU: Ishii-A et al  
SO: Chromatographia. 1996; 43(5/6):331-334. Ti: Simple extraction of Phencyclidine from human body fluids by headspace solid-phase microextraction (SPME)
- 81 AU: Chu-ML  
82 AU: Harada-K et al  
SO: Ann-Biol-Clin-Paris 1997 May-Jun; 55(3): 223-228. Ti: [Two traffic accidents after heroin consumption with fatal outcome]
- 83 AU: Kumazawa-T et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1993; 11(1). Ti: Sensitive determination of pentazocine in Whole blood and urine by gas chromatography with surface ionization detection
- 84 AU: Takayasu-T et al  
SO: Jpn-J-Leg-Med. 1993; 47(2): 129-133. Ti: Rapid extraction of Methamphetamine and Amphetamine in body fluids with bond elut SCX cartridges before capillary gas chromatography
- 85 AU: Armeno-K et al  
SO: Can-Soc-Forens-Sci-J. 1996; 29(2). Ti: Screening and determinants of methamphetamine and amphetamine in the blood, urine and stomach contents in emergency medical care and autopsy cases
- 86 AU: Takayasu-T et al  
SO: Jpn-J-Leg-Med. 1994; 48(1): 33-37. Ti: Application of a solid-phase microextraction technique for the determination of urinary metamphetamine and amphetamine by gas chromatography
- Mehtamphetamine

資料3. 医薬品分析に関する文献

- 87 AU: Saito-K et al  
SO: J-Clinical-Forens-Med. 1996; 3: 129-132  
Ti: Fatal methamphetamine poisoning in police custody
- 88 AU: Penney DG, Halfman CC, Dunbar-JC Jr, McCoy-LIE  
SO: J-Anal-Toxicol 1997 May-Jun; 21(3): 185-9  
Ti: Fatal poisoning with the antidepressive agent opipramol.
- 89 AU: Sakai-T  
SO: J-Dent-Res. 1994 Mar; 73(3): 620-8  
Ti: Identification and determination of opipramol metabolites in plasma and urine
- 90 AU: Haber-H; Winkler-A; Putscheler-I; Hendein-P; Blieger-I; Georg-M; Meizig-MF  
SO: Ching-Hua-Min-Kuo-Hsiao-Erh-Ko-Ti  
I-Huei-Hui-Tsa-Chih. 1993 May-Jun; 34(3) 181-90  
Ti: An exceptional case of isthmal disulfiram-alcohol reaction [see comments]
- 91 AU: Seno-H et al  
SO: J-Forensic-Med. 1995; 40(3): 483-485  
Ti: Sensitive detection of Strychnine in biological samples by gas chromatography with surface ionization detection
- 92 AU: McIntyre-IM, King-CV; Corderer-SM; Drummer-OH  
SO: Int-J-Legal-Med. 1998; 111(1): 32-4  
Ti: Effects of lithium carbonate administration to healthy cats
- 93 AU: Herzen-S; Schmidholz-A  
SO: Drug-Metab-Dispos. 1995 Aug; 23(8): 779-85  
Ti: Aspects of theophylline clearance in children.
- 94 AU: Seno-H et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1992; 10(3): 236-240  
Ti: Determination of dextromethorphan and dimenorphen in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- 95 AU: Niitsu-H et al  
SO: Res-Pract-Forens-Med. 1990; 33:261-267  
Ti: A fatal case caused by lumbar subarachnoid space injection of Tranexamatic acid and animal experiments
- 96 AU: Ishii-A et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1994, 12(3): 241-246  
Ti: Determination of trihexyphenidyl in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- 97 AU: Anderson-BJ, Halford-NH, Woollard-GA  
SO: Alcohol-Clin-Exp-Res. 1996 Feb; 20(1): 87-92  
Ti: [Chronic vitamin A poisoning with musculoskeletal symptoms and morphological changes of the liver: a case report]
- 98 AU: Ishii-A et al  
SO: Int-J-Lefal-Med. 1996; 198: 244-247  
Ti: Simple and sensitive detection of phenacyclidine in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- 99 AU: Yamakami-I; Vink-R; Faden-Al; Gemmarelli-TA; Lankinski-R; McIntosh-TK  
SO: Toxicology. 1995 Jan 6; 95(1-3): 55-71  
Ti: Toxic doses of rac-(-)-(S)- and (+)-(R)-propranolol in rats and rabbits
- 100 AU: Hattori-H et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1991; 9(3): 146-152  
Ti: Fast atom bombardment mass spectrometry of 14 penicillins
- 101 AU: James-LP; Kearns-GL  
SO: Drug-Saf. 1994 Jan; 12(1): 73-84  
Ti: Beneficial myocardial metabolic effects of insulin during verapamil toxicity in the anesthetized canine.
- 102 AU: Miyazaki-T et al  
SO: Res-Pract-Forens-Med 1992, 35: 173-176  
Ti: A case of death from boric acid poisoning
- 103 AU: Seno-H et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol 1992; 10(3): 241-246  
Ti: Determination of meperidine (pethidine) in body fluids by gas chromatography with surface ionization detection
- 104 AU: Seno-H et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1995; 13(3): 211-215  
Ti: Detection of Meperidine (pethidine) in human blood and urine by headspace solid phase microextraction and gas chromatography
- 105 AU: Uemura-K et al  
SO: J-Therap. 1995; 77(9) 190-192  
Ti: 中毒死3症例、施設経由、アルコール、睡眠薬

資料3. 工業用品分析に関する文献

- 106 AU: Smilkstein-MJ; Bronstein-AC; Lindzen-C; SO: J-Neurosci 1994 Sep; 14(9): 5453-60 TI: Measurement of serum isopropanol and the acetone metabolite by proton nuclear magnetic resonance: application to pharmacokinetic evaluation in a simulated overdose intoxication [see comments] 7月-J-刊  
107 AU: Tran-Ho-LC; Kullig-KW; Rumack-BH SO: Schweiz-Med-Wochenschr 1993 Dec 28; 123(51-52) 2405-12 TI: Severe isopropanolemia without acetonemia or clinical manifestations of isopropanol intoxication [see comments] 7月-J-刊  
108 AU: Malmlund-HO; Berg-A; Karlman-G; Magnusson-A; Ullman-B SO: Hum-Exp-Toxicol 1997 Feb; 16(2): 123-7 TI: Effect of ethanol drinking hangover, and exercise on adrenergic activity and heart rate in patients with a history of alcohol-induced atrial fibrillation. 7月-J-刊  
109 AU: Martin-U; Sponer-G; Strein-K SO: Int-J-Legal-Med 1995; 107(5): 267-8 TI: Effects of acute ethanol intoxication on experimental brain injury in the rat: neurobehavioral and phosphorus-31 nuclear magnetic resonance spectroscopy studies 7月-J-刊  
110 AU: Monaghan-MS; Ackerman-BH; Olsen-KM; SO: J-Am-Vet-Med-Assoc. 1982 Aug 15; 201(4) 564-8 TI: Ethanol directly modulates gating of a dihydropyridine-sensitive Ca2+ channel in neuromuscular terminals 7月-J-刊  
111 AU: Farmer-C; Pappas-AA; Suzuki-T; Hongo-T; Matsuo-N; Imae-H; Nakazawa-M; Abe-T; Yamamura-Y; Yoshida-M; Aoyama-H SO: Clin-Lab-Diagn. 1996 Mar-Apr(2): 21-7 TI: Plasma and urine salicinol in humans. effect of acute ethanol intake on the enantiomeric composition of salicinol 7月-J-刊  
112 AU: Ohshima-T et al SO: Res-Pract-Forens-Med. 1995; 38(205-208) TI: A case of death due to fire with blood alcohol concentration of lethal level 7月-J-刊  
113 AU: Takayasu-T et al SO: Forens-Sci-Int. 1995; 76: 179-188 TI: Experimental studies on postmortem diffusion of ethano- $\delta$ -6 using rats 7月-J-刊  
114 AU: Takayasu-T et al SO: Forens-Sci-Int. 1995; 76: 129-140 TI: Postmortem degradation of administered ethanol- $\delta$ -6 and production of endogenous ethanol: experimental studies using rats and rabbits 7月-J-刊  
115 AU: Kazunaga-H et al SO: Jpn-J-Alcohol & Drug Dependenc. 1994; 28(3) 161-167 TI: A study of urinary dioxolols as a biological marker for alcohol abuse report 1: Quantitation of urinary dioxolols by high performance liquid chromatography after Bond Elut C18(500mf) cartridge extraction 7月-J-刊  
116 AU: Harada-K et al SO: Brain-Research. 1992; 580: 334-337 TI: Effect of chronic pre- and post-natal low-dose ethanol exposure on brain enzyme activities 7月-J-刊  
117 AU: Tanaka-E et al SO: J-Forens-Sci. 1991; 36(3): 938-938 TI: Postmortem determination of the biological distribution of Formic acid in Methanol intoxication 7月-J-刊  
118 AU: Evers-MI; Izhar-A; Aqil-A SO: Blutalkohol 1994 Jul; 31(4): 233-7 TI: Acute methanol toxicity in minipigs. 7月-J-刊  
119 AU: Smith-TW SO: J-Pediatr. 1994 Aug; 125(2): 309-16 TI: Methanol poisoning two cases with similar plasma methanol concentrations but different outcomes [see comments] 7月-J-刊  
120 AU: Koyama-S et al SO: J-Jan-Soc-Intensive-Care Med. 1996; 7(3): 235-239 TI: A case of Methanol intoxication resulting in brain death 7月-J-刊  
121 AU: Santos-MA; Pacheco-M SO: J-Forensic-Sci. 1994 Mar; 39(2): 466-71 TI: In vitro assessment of the effect of methanol and the metabolite, formic acid, on embryonic development of the rat 7月-J-刊  
122 SO: Vet-Hum-Toxictol. 1995 Jun; 37(3): 217-20 TI: Variability of the blood/breath alcohol ratio in drinking drivers. 7月-J-刊  
123 AU: Heath-MJ; Pachar-JV; Perez-Martinez-Z-A; Tosteland-PA SO: Clin-Chem. 1993 Sep; 39(9): 1822-5 TI: An explanation on the limited efficacy of detoxification against VX toxicity by purified Co DTW-Dtsch-Tierartzl-Wochenschr. 1997 Nov; 10(11): 483-7 TI: Blood lactate and catecholamine levels in the carbon monoxide-exposed rat: the specific antibodies. 7月-J-刊  
124 AU: Jones-AW; Andersson-L SO: Can-J-Physiol-Pharmacol. 1991 Aug; 69(8): 1168-77 TI: Acute severe carbon monoxide exposure in the rat: effects of hyperglycemia and hypoglycemia on mortality, recovery, and neurologic deficit. 7月-J-刊  
125 AU: Fouad-FM; Shahidi-F; Mamer-OA SO: Forensic-Sic-Int. 1996; 8(1): 201-209 TI: Evaluation of post-mortem oxymetry in fire victims 7月-J-刊  
126 AU: Maeda-H et al SO: Forensic-Sic-Int. 1996; 8(3): 211-218 TI: Estimation of carboxyhemoglobin concentrations in thermo-coagulated blood on a CO-oximeter system: an experimental study 7月-J-刊  
127 AU: Oritani-S et al SO: Jpn-J-Legal-Med. 1992; 46(6): 382-388 TI: Application of hemoglobin analysis by Co-oximeter to Medico-legal practice with special reference to diagnosis of asphyxia 7月-J-刊  
128 AU: Ohshima-T et al SO: Forensic-Sic-Int. 1996 Jan 12; 77(1-2): 45-51 TI: Considerations for the treatment of ethylene glycol poisoning based on analysis of two ethylene glycol cases. 7月-J-刊  
129 AU: Kohno-K SO: Jpn-J-Toxicol. 1996; 9(2): 313-316 TI: A case of Brake fluid poisoning 7月-J-刊  
130 AU: Iwasaki-Y et al SO: Anesth-Intensive-Care. 1997 Oct; 25(5): 497-501 TI: Studies on the evaluation of exposure to industrial chemicals 7月-J-刊  
131 AU: Brown-Woodman-PD; Huq-F; Hayes-L; Herlihy-C; Pickler-K; Webster WS SO: Transplant-Proc. 1994 Dec; 28(6): 3689-70 TI: Use of zinc acetate to treat copper toxicosis in dogs. 7月-J-刊  
132 AU: Galimov-ShN; Kamikov-FKh; Davletov-EG SO: Environ-Research. 1989; 49(1): 104-114 TI: Relationship of Cadmium Accumulation to zinc or copper concentration in horse liver and kidney 7月-J-刊  
133 AU: Koizumi-N et al SO: Sangyo-Izakuri. 1994; 17(6): 27-30 TI: Cadmium accumulation in kidney of horses fed with cadmium-contaminated feed 7月-J-刊  
134 AU: Koizumi-N et al SO: Environ-Sci. 1995; 3(3): 137-148 TI: Cadmium and other metal concentrations in tissues 7月-J-刊  
135 AU: Koizumi-N et al SO: Environ-Research. 1994; 64: 192-198 TI: Problem in the analysis of cadmium in eviscerated tissues 7月-J-刊  
136 AU: Niromiya-R et al SO: Jpn-J-Hyg. 1993; 48: 920-931 TI: Change of Metal Distribution in Organs of Cadmium-administered and Copper-different 7月-J-刊

資料3. 工業用品分析に関する文献

- 138 AU: Giglio-MJ; Lazzari-RN; Rebok-E  
SO: Chirality. 1998; 8(6): 411-7  
TI: An acute mercuric mercury poisoning: chemical speciation of hair mercury shows a peak of inorganic mercury value.
- 139 AU: Liao-WG; Rong-KT  
SO: Heart-Lung 1997 Jul-Aug; 26(4): 325-8  
TI: DMSA administration to patients with alleged mercury poisoning from dental amalgams: a placebo-controlled study.
- 140 AU: Asamp-S et al  
SO: Jpc-J-Toxicol. 1996; 9:423-428  
TI: Accidental three fatal cases of acute mercury vapor poisoning-clinical and pathological study
- 141 AU: Brewer-GJ; Dick-RD; Schall-W; Yubasianyan-V; Mullaney-TP; Pace-C; Lindgren-J; Thomas-M; Paquette-G  
SO: Anal-Chem. 1984 Dec 1; 66(23): 4345-TI: [Photometric determination of copper content in the liver during experimental chronic copper poisoning in sheep]
- 142 AU: Buckley-NA; Dawson-AH; Reith-D  
SO: Forensic-Sci-Int. 1994 Feb; 64(2-3): 159-63  
TI: [The diagnostic significance of different blood parameters and liver biopsy in chronic copper poisoning of sheep]
- 143 AU: Kirschbaum-B  
SO: Forensic-Sci-Int. 1988; 38:3-11  
TI: [Complexation of copper(I) by thioamine acids: Implications for copper speciation in blood plasma-binding protein in acute copper poisoning]
- 144 AU: Kurisaki-E et al  
SO: Am-J-Emerg-Med. 1991 Mar; 9(2 Suppl 1): 1-6; discussion 33-4  
TI: [Evaluation of the combined effect of lead and sodium nitrite on some blood biochemical parameters in blood of rats during subchronic exposure. Influence on levels of methemoglobin, sulfhydryl groups and tryptophan]
- 145 AU: Bellush-LL; Reid-SG  
SO: Alcohol-Clin-Exp-Res. 1992 Apr; 16(2): 222-7  
TI: [Actual status of measurement of blood concentration of lead, urinary concentration of delta-aminolevulinic acid and urinary concentration of metabolites of organic solvents entrained to occupational health organizations]
- 146 AU: Allen-JG; Steele-P; Masters-HG; Lambie-SO: J-Toxicol-Clin-Toxicol. 1998; 36(4): 309-13  
TI: Pharmacokinetics of meso-2,3-dimercaptosuccinic acid in patients with lead poisoning and in healthy adults [see comments]
- 147 AU: Sugimoto-N; Chen-YM; Lee-SY;  
Matsuda-M; Lee-CY  
SO: Sangyo-Eiseigaku-Zasshi 1998 May; 38(3): 119-37 1996  
TI: [Actual status of measurement of blood concentration of lead, urinary concentration of delta-aminolevulinic acid and urinary concentration of metabolites of organic solvents entrained to occupational health organizations]
- 148 AU: Kohno-K  
AO: Proceedings of Second Asia-Pacific Symposium on Environmental and Occupational Health 1994; 99-103  
SO: Kumamoto-Med-J. 1995; 45(1): 11-23 TI: Effect of chronic Lead exposure on erythrocyte pyrimidine 5'-Nucleotidase activity and other biological parameters in rabbits
- 149 AU: Harada-K et al  
SO: Occup-Environ-Med 1995; 52: 484-488  
TI: Evaluation of lead excretion in workers at lead acid battery factory in Korea: with focus on activity of erythrocyte pyrimidine 5'-nucleotidase (PSN)
- 150 AU: Kim-Y et al  
SO: Forens-Sci-Int. 1996; 81: 43-50  
TI: Determination of arsenic in blood and stomach contents by inductively coupled plasma/mass spectrometry (ICP/MS)
- 151 AU: Tanaka-T et al  
SO: Am-J-Physiol. 1994 Jan; 266(1 Pt 2): R87-94  
TI: Effects of Lead exposure on glutathione content in rat tissues
- 152 AU: Tanaka-T et al  
SO: Biomed-Res-Tracer-Elements. 1994; 5(3): 115-118  
TI: Effect of chronic Lead exposure on erythrocyte pyrimidine 5'-Nucleotidase activity and other biological parameters in rabbits
- 153 AU: Belourov-IUN; Rybachkov-VV  
SO: Biomed-Res-Tracer-Elements. 1994; 5(3): 115-118  
TI: Effect of chronic Lead exposure on erythrocyte pyrimidine 5'-Nucleotidase activity and other biological parameters in rabbits
- 154 AU: Harada-K et al  
SO: Gendai-Iryou. 1989; 21(3): 61-63  
TI: 給中毒
- 155 AU: Miura-H et al  
SO: Sangyo-Igaku 1991; 12(1): 82-88  
TI: 工場キシ樹脂注入作業者にみられた強皮症
- 156 AU: Nakaya S  
SO: American-J-Forens-Med-Pathol. 1991; 12(1): 54-58  
TI: A rare fatal case of silicone resin precursor (SH792) poisoning
- 157 AU: Kurisaki-E et al  
SO: Int-J-Legal-Med 1991; 104(3): 177-8  
TI: Effect of liver intoxication by carbon tetrachloride on hepatic local disposition of oxacillin using moment characteristics as index.
- 158 AU: Manshon-M; Malon-A; Berry-C; Baltassat-P  
SO: J-Anal-Toxicol. 1994 May-Jun; 18(3): 72  
TI: Fatal accidental ingestion of carbon tetrachloride: a postmortem distribution study.
- 159 AU: Orlolani-El; Marcondes-MC  
SO: J-Forensic-Sci 1995 Jan; 41(1): 154-8  
TI: Increase in the plasma protein binding of weakly basic drugs in carbon tetrachloride-intoxicated rats.
- 160 AU: Scott-VL; De-Wolf-AM; Kang-Y; Altura-BT; Viri-MA; Cook-DR; Altura-BM  
SO: Jpn-J-Legal-Med. 1996; 50(1): 33-36  
TI: A case of death due to outbreak of fire during thinner abuse
- 161 AU: Ohshima-T et al  
SO: J-Clinical-Forens-Med 1995; 2: 65-72  
TI: Screening of volatile substances and determination of toluene(a thinner component) in the blood and urine in emergency medical care and autopsy cases by the pulse heating vapor
- 162 AU: Takayasu-T et al  
SO: Res-Pract-Forens-Med. 1989; 32, 131-TI: Triple suicide of three glue sniffers by inhalation of exhaust gas and paint thinner
- 163 AU: Tetsujii-M et al  
SO: Jpn-J-Legal-Med. 1990; 44: 169-177  
TI: Correlation between on admission blood toluene concentrations and the presence or absence of signs and symptoms in solvent abusers
- 164 AU: Miyazaki-T et al  
SO: Jpn-J-Legal-Med. 1992; 46(4): 271-275  
TI: Analysis of Thinner components using the curie-point pyrolyzer-gas chromatographic method in the Tissues. If a victim fatally poisoned
- 165 AU: Iwasaki-Y et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1998; 78:199-207  
TI: Postmortem diffusion of ingested and aspirated paint thinner
- 166 AU: Fukui-C; Ameno-K et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1998; 78:199-207  
TI: Postmortem diffusion of ingested and aspirated paint thinner

資料3. 工業用品分析に関する文献

- 167 AU: Tanaka-E et al SO: Jpn-J-Forens-Toxicol. 1994; 12(1): 40-44. TI: Postmortem distribution of 1,1,1-trichloroethane after its intoxication in two cases 塩化水素 工
- 168 AU: Nakajima-T et al SO: Jpn-J-Ind-Health. 1990; 32: 454-460 TI: Trichloroethylene concentration in work environment in relation to the development of pneumatoctis cystoids interstitialis 塩化水素 工
- 169 AU: Miyazaki-T et al SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1993; 11(3): 187-193 TI: A case of death after trichloroethylene sniffing and a fight 塩化水素 工
- 170 AU: Ameno-K et al SO: Arch-Toxicol. 1992; 66: 153-156 TI: Regional brain distribution of toluene in rats and in a human autopsyography 塩化水素 工
- 171 AU: Kono-K et al SO: J-Sangyoigaku. 1995; 18(4): 31-34 TI: フルオロ水素系表面処理剤吸入による急性肺障害の処置法と労働衛生管理について 塩化水素 工
- 172 AU: Kono-K et al SO: J-Sangyoigaku. 1994; 17(5): 42-44 TI: フルオロ水素類火薬における応急処置方法について 塩化水素 工
- 173 AU: Kono-K et al SO: J-Environ-Sci. 1996; 8(2): 242-248 TI: Serum and urine monitoring of fluoride exposed workers I aluminum smelting factory 塩化水素 工
- 174 AU: Kono-K et al SO: Int-Arch-Ocup-Environ-Health. 1993; 11: 65-595-S98 TI: Urine, serum and hair monitoring of hydrofluoric acid workers 塩化水素 工
- 175 AU: Tsunoda-H et al SO: Biomed-Res-Trace-Elements. 1993, 4(2): 123-124 TI: 毛髪中フッ素濃度について 塩化水素 工
- 176 AU: Itai-K et al SO: Biomed-Res-Trace-Elements. 1995, 6(3): 119-120 TI: 毛髪フッ素中濃度の測定 塩化水素 工
- 177 AU: Wang-X, Wang-G, Lemos-JR, Treitman-SN SO: Ther-Drug-Monit. 1998 Feb; 20(1): 98-101 TI: The effect of sodium fluoride at prophylactic and toxic doses on renal structure and function in the isolated perfused rat kidney 塩化水素 工
- 178 AU: Gurjii-H et al SO: Res-Pract-Forens-Med. 1995, 38: 251-252 TI: A fatal case of explosion accident in chemical plant 塩化水素 工
- 179 AU: Harada-K et al SO: Hpn-J-Ind-Health. 1989; 31: 155-157 TI: Combined effects of Methyl-n-Butyl Ketone and Methyl Ethyl Ketone of Clivities of microswallow enzymes in rats 塩化水素 工
- 180 AU: Uchida-N et al SO: J-Gastroenterol. 1994; 29(4): 486-494 TI: Direct dissolution of gallstone with methyl tert-butyl ether (MTBE) via endoscopic transapillary catheterization in the gallbladder (ETCG) 塩化水素 工
- 181 AU: Funayama-M et al SO: Res-Pract-Forens-Med. 1990, 33: 145-150 TI: Blood acetone concentration of cadavers and diagnostic meaning 塩化水素 工
- 182 AU: Yasui-H, Yamabka-K, Fukuyama-T, Nakazawa-T SO: Toxicology. 1996 Jan 8; 106(1-3): 11-7 TI: Treatment of ammonia intoxication in rats through the use of amino acids from the urea cycle 塩化水素 工
- 183 AU: Wojcicki-M SO: Toxicology. 1992; 73(2): 169-178 TI: The use of delta osmality to predict serum isopropanol and acetone concentrations 塩化水素 工
- 184 AU: Shinohara-T et al SO: Jpn-J-Alcohol & Drug Dependence. 1992; 27(5): 519-527 TI: Effects of acetalddehyde on ethanol absorption in the canine jejunum 塩化水素 工
- 185 AU: Kintz-P, Sengler-C, Cirimle-V, Mangin-P SO: Forensic-Sci-Int. 1992 May; 54(2): 177-180 TI: Citrate intoxication and blood concentration of ionized calcium in liver transplantation. クエン酸塩 工
- 186 AU: Skelton H, Dunn-LM, Ong-RT, Hamilton-T, Illett-KF SO: J-Forensic-Sci. 1997 Sep; 42(5): 954-955 TI: Ionized hypomagnesemia in patients undergoing orthotopic liver transplantation: a complication of citrate intoxication クエン酸塩 工
- 187 AU: Asari-M, Sasaki-K, Miura-K, Ichihara-N, Nishita-T SO: Am-J-Cardiol. 1998 Aug 1; 82(3): 317-322 TI: [Endogenous] intoxication and its treatment with sodium hypochlorite in neurosurgical patients クエン酸塩 工
- 188 AU: Lee-WM, Galbraith-RIM, Watt-GH, Hughes-RD, McIntire-DD, Hoffman-BJ, SO: Fundam-Appl-Toxicol. 1995 Aug; 27(1): 90-94 TI: Determination of hydroxocobalamin and cyanocobalamin by derivative spectrophotometry in cyanide poisoning. クエン酸塩 工
- 189 AU: Itai-K et al SO: Environ-Sci. 1995; 3(2): 113-124 TI: Direct determination of selenium concentration in serum by graphite furnace atomic absorption spectrometry. Using porous carbon plate and palladium-ammonium acetate chemical modifier セレン 工
- 190 AU: Maki-T, Tavonen-L, Koskinen-P, Naveri-H, Harkonen-M, Leinonen-H SO: Hum-Exp-Toxicol. 1995 Mar; 14(3): 284-288 TI: Effect of 2,3,7,8-tetrachlorodibenzo-p-dioxin (TCDD) on plasma and tissue beta-endorphin-like immunoreactivity in the most TCDD-susceptible and the most TCDD-resistant rat strain. クエン酸塩 工
- 191 AU: Bird-DA, Kabakibi-A, Laposata-M SO: Am-J-Vet-Res. 1994 Nov; 55(11): 1584-1589 TI: [Morphofunctional characteristics of the testis of albino rats exposed to diazin-containing herbicide 2,4-D] クエン酸塩 工
- 192 AU: Yonetatsu-K, Founder-DJ SO: Toxicol. 1991; 28(6): 751-759 TI: Use of sodium polystyrene sulfonate for reduction of plasma lithium concentrations after chronic lithium dosing in mice. クエン酸塩 工
- 193 AU: Terazawa-K et al SO: Int-J-Legal-Med. 1991; 104: 141-144 TI: Fatality due to inhalation of dimethyl sulfide in a confined space ■ case report and animal experiments クエン酸塩 工
- 194 AU: Tu-GC, Kapur-B, Israel-Y SO: Ther-Drug-Monit. 1998 Feb; 20(1): 104-108 TI: The acidosis of exogenous phosphate intoxication クエン酸塩 工
- 195 AU: Sakai-T SO: Sangyo-Igaku. 1996 Mar; 38(2): 124-130 TI: [Studies on the evaluation of exposure to industrial chemicals] クエン酸塩 工
- 196 AU: Takayasu-T et al SO: Int-J-Leg-Med. 1994; 107: 7-12 TI: Toxicological analysis of drugs and poisons in formalin-fixed organ tissues Volatile substances クエン酸塩 質

資料3. 薬物・その他の分析に関する文献

- 197 AU: Kumazawa-T et al  
SO: J-Analytical-Toxicol. 1995; 19:95-98  
Ti: Capillary gas chromatography with four different detectors for Dinitroaniline herbicides in human body fluids アニジン系
- 198 AU: Kumazawa-T et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1994; 12(3): 228-240 テニジン系
- 199 AU: Seno-H et al  
SO: Jpn-J-Forensic-Toxicol. 1996; 14(3): 199-203 カーバメト系
- 200 AU: Miyazaki-T et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1989; 42: 263-270 カーバメト系
- 201 AU: Suzuki-O et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1990; 46: 169-180 カーバメト系
- 202 AU: Hirawaki-K et al  
SO: Jpn-J-Toxicol. 1990; 3: 165-171 グリセラート
- 203 AU: Minakata-K et al  
SO: Z-Rechtsmed. 1990; 103: 599-607 除草剤
- 204 AU: Minakata-K et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1990; 44: 21-35 除草剤系
- 205 AU: Minakata-K et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1989; 42: 231-237 除草剤系
- 206 AU: Ameno-K et al  
SO: Arch-Toxicol. 1994; 68: 134-137 除草剤系
- 207 AU: Minakata-K et al  
SO: Z-Rechtsmed. 1989; 102: 337-345 除草剤系
- 208 AU: Minakata-K et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1988; 37(2): 15-22 除草剤系
- 209 AU: Ikehushi-J et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1993; 59: 85-87 除草剤系
- 210 AU: Fukae-C et al  
SO: Proceedings of the First International Symposium in Legal Medicine, Kanazawa, 1990; 359-361 除草剤系
- 211 AU: Fukae-C, Ameno-K et al  
SO: J-Anal-Toxicol. 1992; 16(4): 214-216 除草剤系
- 212 AU: Fukae-C, Ameno-K et al  
SO: TIAFT Proceedings of the 30th International Meeting, Fukuoka, 1992; 263-268 除草剤系
- 213 AU: Fukae-C et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1992; 54: 159-166 除草剤系
- 214 AU: Kumazawa-T et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1998 Mar-Apr; 60(2): 51-53 除草剤系
- 215 AU: Dimitrova-R, Atanassov-N  
216 AU: Shimizu-K et al  
217 AU: Yashiki-M et al  
SO: Arch-Toxicol. 1996; 70: 504-507 除草剤系
- 218 AU: Mikio-Y et al  
219 AU: Kojima-T et al  
SO: Jpn-J-Legal-Med. 1988; 42(1): 94-98 トリカルボン
- 220 AU: Ameno-K et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1996; 83: 61-66 2-ヒドロオクタン
- 221 AU: Kojima-T et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1990; 48: 145-154 3-イソブチル-4-ヒドロ
- 222 AU: Lee-AP et al  
SO: Chromatographia. 1996 Feb; 42(3/4): 135-140 プロピル
- 223 AU: Liu-L et al  
SO: Forensic-Sci-Int. 1989; 41: 67-72 有機リポジット
- 224 AU: Ameno-K et al  
SO: J-Analytical-Toxicol. 1991; 15(3): 110-119 有機リポジット
- 225 AU: Fournier-A, Oprisiu-R, Hottelart-C, Yverneau-PH, Ghazali-A, Attik-A, Hadri-H, Said-S, Sechet-A, Rasolimbololone-M, Abighaneim-O, Sarraj-A, El-Esper-N, Monniere-P, Boudalier-B, Westeel-P, Pruneau-JM, Raymond-RM  
SO: Forensic-Sci-Int. 1995 Dec 29; 76(3): 396(0) 2611-3 有機リポジット
- 226 AU: Kline-JA, Leonova-E, Raymond-RM  
SO: Act Crim Japon. 1991; 57(5): 169-176 Ti: Confirmation of oleander poisoning by HPLC/MS. 有機リポジット
- 227 AU: Oshima-T et al  
SO: Act Crim Japon. 1991; 57(5): 169-176 Ti: A case report of fatal puffer fish poisoning その他